



# 1 線式拡張クリア チューブ イヤピース、2.5mm シング ルピン、ストレート、 PMLN8190

10 月 2020 年

© 2020 Motorola Solutions, Inc. All rights reserved



MN006815A01-AB

# 著作権

本書に記載されている Motorola Solutions 製品には、著作権取得済み Motorola Solutions コンピュータプログラムが含まれている場合があります。米国およびその他諸国の法律で、著作権取得済みのコンピュータプログラムの一定の独占権が Motorola Solutions のために保護されています。従って、本書で説明される Motorola Solutions 製品に含まれるいかなる著作権取得済み Motorola Solutions コンピュータプログラムも、Motorola Solutions からの書面による明示的な許可なしに、いかなる方法においても複製または再生してはなりません。

© 2020 Motorola Solutions, Inc. 無断複写、転載を禁じます。

本書のいかなる部分についても、いかなる形式であろうと、いかなる手段によっても、Motorola Solutions, Inc. からの事前の書面による許可なしに複製、伝送、情報検索システムへの格納、あらゆる言語への翻訳、コンピュータ言語への変換をしてはいけません。

さらに、Motorola Solutions 製品の購入は、直接的あるいは黙示的、禁反言的、またはその他の方法によって、Motorola Solutions の著作権、特許または特許アプリケーションの対象となる一切のライセンスを付与するものとはみなされないものとします。ただし、製品の販売において法の運用によって生ずる通常の非独占的、ロイヤルティ不要の使用ライセンスについては、この限りではありません。

## 免責条項

一部のシステムに対して、このマニュアルで説明する機能、設備、性能が適用されない、またはライセンスされない場合があります。また、モバイル無線機ユニットの特性や特定のパラメータの設定に依存する場合があります。詳しくは、Motorola Solutions の担当者にご確認ください。

## 商標

MOTOROLA、MOTO、MOTOROLA SOLUTIONS、および Stylized M ロゴは、Motorola Trademark Holdings, LLC の商標または登録商標であり、許可の下に使用されます。その他のすべての商標は、該当する各所有者が権利を有しています。

## オープン ソース コンテンツ

この製品には、ライセンスの下に使用されるオープン ソース ソフトウェアが含まれています。オープン ソースの法的通知および属性の内容については、製品のインストール メディアを参照してください。

## 欧州連合 (EU) 電気および電子機器リサイクル法 (WEEE) 指令



欧州連合の WEEE 指令では、EU 諸国に販売される製品 (場合によってはパッケージ) にゴミ箱への投入禁止ラベルを貼ることを要求しています。

WEEE 指令で規定されるとおり、このゴミ箱への投入禁止ラベルは、EU 諸国の顧客とエンドユーザーが、電気と電子装置またはアクセサリを生活廃棄物として廃棄してはならないことを意味します。

EU 諸国の顧客またはエンドユーザーは、自国の廃棄物収集システムについて、地元の販売代理店またはサービス センターに問い合わせる必要があります。

# お問い合わせ

Solutions サポート センター (SSC) は、Motorola Solutions とのお客様の組織のサービス契約に含まれているテクニカル サポートの主要連絡先となります。

サービス契約のお客様は、契約内のお客様の責任に記載されているすべての状況 (たとえば、次のような状況) になった場合は、必ず SSC にご連絡ください。

- ソフトウェアをリロードする前に
- 操作を実行する前に、トラブルシューティングの結果と分析を確認する

組織には、地域およびサービス契約に適切なサポート電話番号およびその他の連絡先情報が提供されています。その連絡先情報を使用するのが最も効率的な対応です。ただし、必要に応じて、Motorola Solutions の Web サイトで一般的なサポート連絡先情報を、次の手順に従って検索することもできます。

- 1 ブラウザで、「[motorolasolutions.com](https://motorolasolutions.com)」と入力します。
- 2 組織の国または地域がページに表示されていることを確認します。地域の名前をクリックするかタップすると、地域を変更することができます。
- 3 [motorolasolutions.com](https://motorolasolutions.com) ページで [サポート] を選択します。

## コメント

ユーザー マニュアルに関するご質問やご意見は、[documentation@motorolasolutions.com](mailto:documentation@motorolasolutions.com) までお送りください。

マニュアルの不備を報告する場合は、次の情報を提供してください。

- マニュアルのタイトルと部品番号
- 不備のあるセクションのページ番号またはタイトル
- 不備に関する説明

Motorola Solutions では、システムの習得を支援するためのさまざまなコースを提供しています。詳細については、<https://learning.motorolasolutions.com> にアクセスして、最新のコース内容とテクノロジーパスを参照してください。

# アイコン表記

このドキュメント一式では、視覚的にわかりやすくする工夫が施されています。ドキュメント一式の全体を通じて、次のグラフィックアイコンが使用されています。



**危険:**「危険」というキーワードとそれに対応する安全アイコンの組み合わせは、従わなかった場合、死亡または重大な傷害を負うことになる情報を意味します。



**警告:**「警告」というキーワードとそれに対応する安全アイコンの組み合わせは、従わなかった場合、死亡または重大な傷害を負う可能性、あるいは重大な製品の損傷が発生する可能性のある情報を意味します。



**注意:**「注意」というキーワードとそれに対応する安全アイコンの組み合わせは、従わなかった場合、軽度または中程度の傷害を負う可能性、あるいは重大な製品の損傷が発生する可能性のある情報を意味します。

**注意:**「注意」というキーワードを安全アイコンなしに使用して、製品と関係のない損傷または傷害が発生する可能性があることを意味する場合があります。



**重要:**「重要」として示された文には、そこで説明されている事項において重要であるが、「注意」や「警告」ではない情報が記載されています。「重要」には、警告レベルはありません。



**注記:**「注」には、例外や前提条件など、前後のテキストより重要な情報が記載されています。「注」はまた、詳細情報の参照先を紹介し、操作の完了方法を確認し(たとえば、現在説明している手順の一部でない場合)、特定の画面要素が画面のどこに表示されているかを示すこともあります。「注」には、警告レベルはありません。

# 表記規則

次の表記規則を使用しています。

| 表記                       | 説明   |
|--------------------------|--|
| 太字                       | この表記は、ウィンドウ、ボタン、ラベルなどの名前が画面に表示される場合に使用されます (例: [アラーム ブラウザ] ウィンドウ)。たとえば、ボタンを参照していることが明確な場合、名前は単独で使用されます (例: <b>[OK]</b> をクリックします)。  |
| 太字の固定スペーシング<br>フォント      | この表記は、テキストに表示される通りに入力される言葉に使用されます (例: [アドレス] フィールドで、http://ucs01.ucs:9080/ と入力します)。  |
| 固定スペーシング フォ<br>ント        | この表記は、コンピュータ画面に表示されるメッセージ、プロンプト、および他のテキストに使用します (例: A new trap destination has been added)。  |
| <太字斜体の固定スペー<br>シング フォント> | この表記は、特定の値グループのプレースホルダとして山形括弧と使用され、入力時にはこの位置に具体的な値を指定します (例: <ルーター番号>)。<br><br> 注記: 入力する順序どおり、山形括弧を入力するテキストに含めるかどうかについての混乱を避けるため、山形括弧は省略されます。 |
| 大文字                      | この表記はキーボードのキーに使用されます (例: Y を押し、次に ENTER キーを押します)。  |
| 斜体                       | この表記は引用に使用されます。引用は通常、文書の名前または他の文書からの引用句です (例: 『 <i>Dimetra IP System Overview</i> 』)。  |
| →                        | → (右矢印) は、特定のメニュー項目を選択する手順で、メニュー (例: [ファイル] → [保存]) またはタブの構造を示すために使用されます。  |

## 章 1

# 序文

## 電磁波エネルギー被曝および製品の安全性のガイド

注意: 本製品をご使用になる前に、無線機に同梱されている『電磁波エネルギー被曝および製品の安全性に関するガイド』に記載されている安全な使用方法と電磁波エネルギー認識情報および該当する基準と規制の順守の統制に関する操作説明書をご一読ください。

## 聴覚の安全性

音源を問わず、大音量の音に長時間さらされた場合、聴力が一時的または恒久的に影響を受ける場合があります。無線機の音量が大きいとそれだけ、短時間で聴力が影響を受けます。

大音量による聴覚障害は、最初は自覚症状がない場合があります、その影響は累積的である可能性があります。

聴力を保護するため、次のガイドラインに従ってください。

- 最低限必要な音量で使用してください。
- 周囲の音が大きいため聞き取りにくい場合にのみ、音量を大きくしてください。
- ヘッドセットまたはイヤピースを装着する前に、音量を下げてください。
- 長時間、大音量でヘッドセットやイヤピースを使用しないでください。
- ヘッドセットやイヤピースを使わずに無線機を使用する場合、耳に直接スピーカを当てないでください。
- 不快な音が聞こえる、耳鳴りがする、または声が聞こえづらい場合は、ヘッドセットまたはイヤピースを通じて無線機の音を聞くのを止め、聴覚について医師の診断を受けてください。

音量レベルを変更するには、『無線機製品の安全性に関するリーフレット』または『監視キット構成向け Customer Programming Software (CPS)』を参照してください。

章 2

# イヤピースの概要

このユーザー マニュアルは、次のイヤピースに適用されます。

## 1 線式拡張クリア チューブ イヤピース、2.5mm シングル ピン、ストレート機能

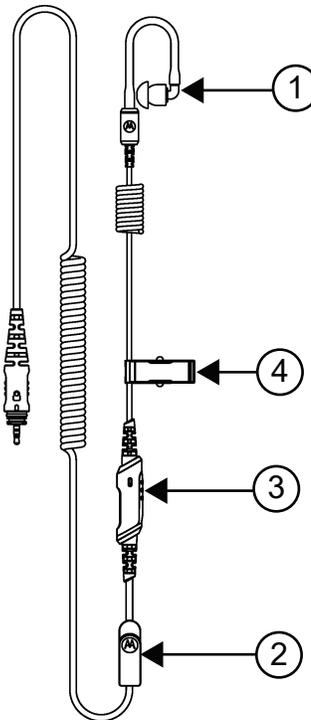


表 1: 1 線式拡張クリア チューブ イヤピース、2.5mm シングル ピン、ストレート機能の説明

| インジケータ | 説明                        |
|--------|---------------------------|
| 1      | 交換用透明音響管                  |
| 2      | クロス クリップ                  |
| 3      | プッシュアウトーク モジュールとマイク モジュール |
| 4      | 金属クリップ                    |

図 1: イヤピースの機能

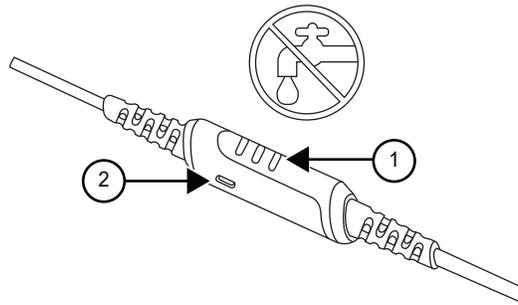


表 2: イヤピースの説明

| インジケータ | 説明             |
|--------|----------------|
| 1      | プッシュアウトトーク ボタン |
| 2      | マイク            |

## 2.1

### イヤピースで推奨される操作

#### 推奨される操作



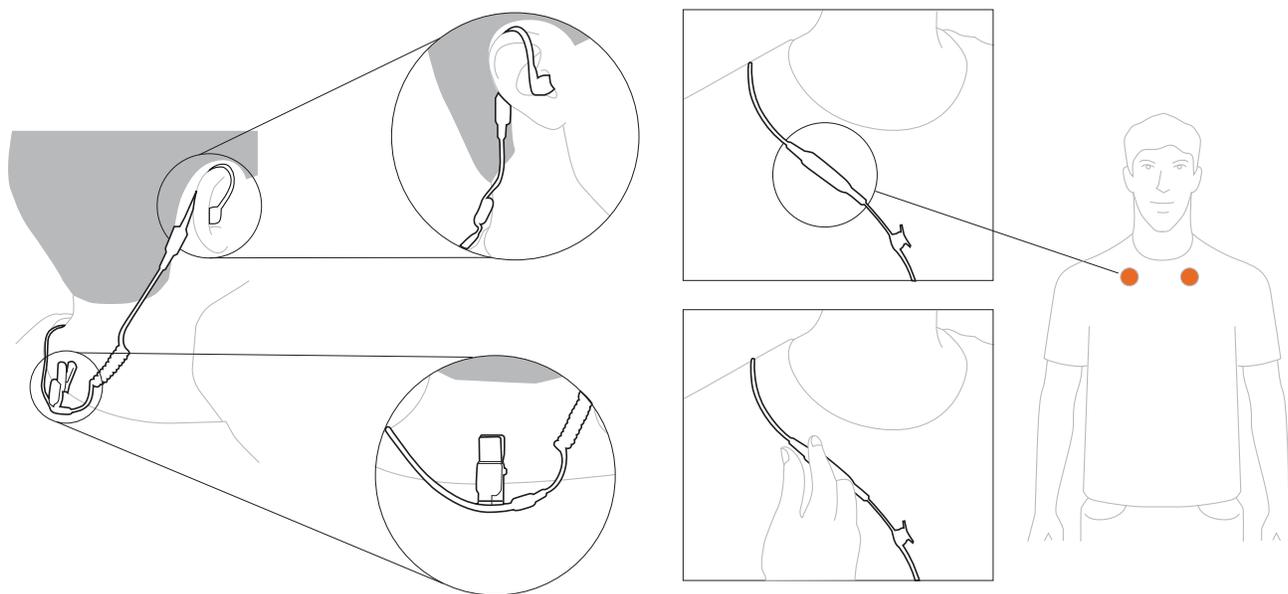
注意:

- 最適なパフォーマンスのため、マイク ポートを覆わないでください。
- イヤピースに水を入れないでください。
- イヤピースを湿らせた柔らかい布で拭いてください。
- 完全に乾くまで、イヤピースを使用しないでください。

#### 推奨される装着位置

マイクの最適なパフォーマンスのため、PTT 中はマイクを口に近づけます。

図 2: イヤピースの装着位置



透明の音響管の交換

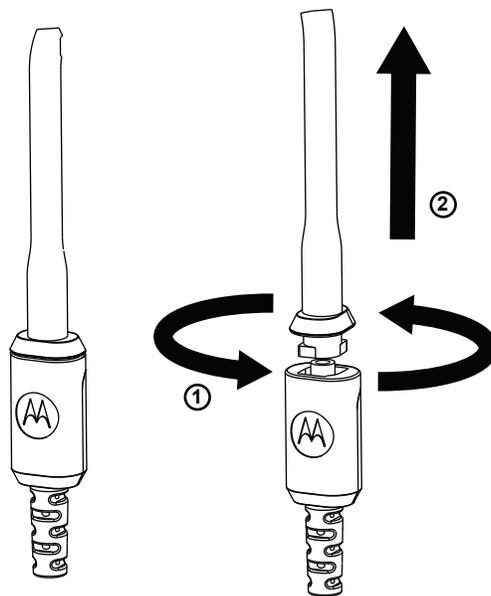


表 3: イヤピースの説明

| インジケータ | 説明    |
|--------|-------|
| 1      | 回転させる |
| 2      | 引く    |



注記: イヤピースの取り付けおよび取り外しの際は、デバイスの電源を切ります。

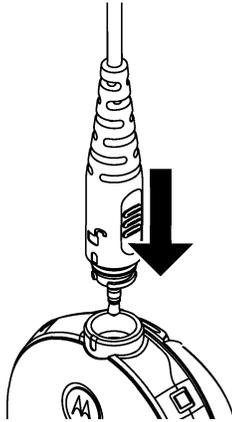
## 2.2

### イヤピースの取り付け

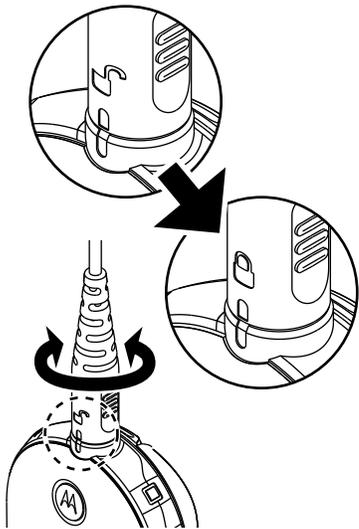
前提条件: イヤピースの取り付けおよび取り外しの際は、デバイスの電源を切ります。

手順:

- 1 オーディオ ジャック コネクタをデバイスのオーディオ ジャックに差し込みます。



- 2 オーディオ ジャック コネクタを 180 度上に回してロックします。



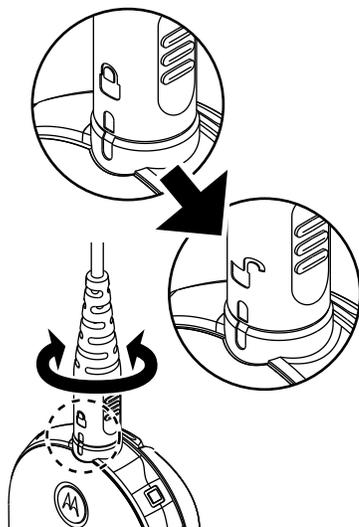
## 2.3

### イヤピースの取り外し

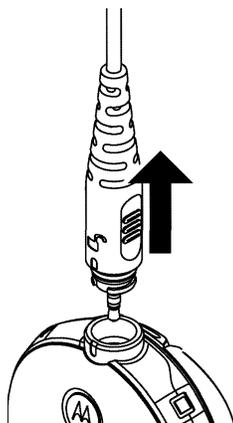
前提条件: イヤピースの取り付けおよび取り外しの際は、デバイスの電源を切ります。

手順:

- 1 オーディオ ジャック コネクタを 180 度回してロックを解除します。



2 無線機からイヤピースをそっと引き出します



## 2.4 交換部品

表 4: イヤピース交換部品

| 部品番号      | 1 パックあたりの数量 | 部品の説明          |
|-----------|-------------|----------------|
| PMLN8079_ | 10          | クロス クリップ       |
| PMLN8092_ | 1           | ゴム製イヤホン付き音響管   |
| RLN4760_  | 1           | 右イヤピース (サイズ S) |
| RLN4761_  | 1           | 右イヤピース (サイズ M) |
| RLN4762_  | 1           | 右イヤピース (サイズ L) |
| RLN4763_  | 1           | 左イヤピース (サイズ S) |
| RLN4764_  | 1           | 左イヤピース (サイズ M) |

| 部品番号     | 1 パックあ<br>たりの数量 | 部品の説明              |
|----------|-----------------|--------------------|
| RLN4765_ | 1               | 左イヤピース (サイズ L)     |
| RLN6511_ | 1               | ウルトラ イヤプラグ (サイズ S) |
| RLN6512_ | 1               | ウルトラ イヤプラグ (サイズ M) |
| RLN6513_ | 1               | ウルトラ イヤプラグ (サイズ L) |

## 2.5

### サービスと保証

Motorola Solutions は、1 年の標準保証を提供しています。標準保証の詳細については、Motorola Solutions 認定代理店にお問い合わせください。



注記: 掲載されている交換部品以外の部品のお客様による交換は、保証が無効になります。

#### 詳細については

Motorola Solutions 認定代理店にお問い合わせいただくか、[www.motorolasolutions.com](http://www.motorolasolutions.com) にアクセスしてください。